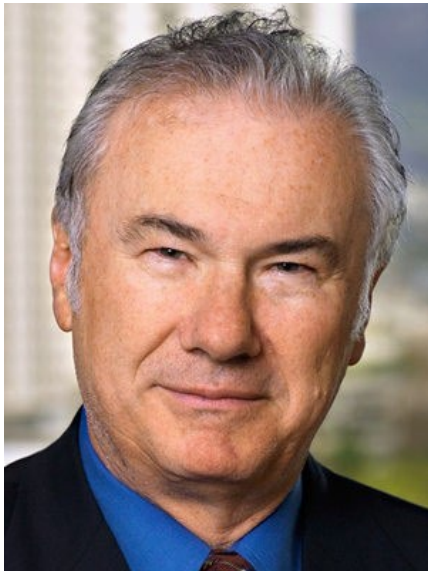


# 慶應義塾大学名誉博士記念講演会・シンポジウム

## Dynamic Capabilities and Strategic Management



### Speaker: David J. Teece, Ph.D.

Professor, Haas School of Business, University of California, Berkeley

司会： 國領二郎教授

4月25日(火曜日)

15:30-17:00(開場 15:00)

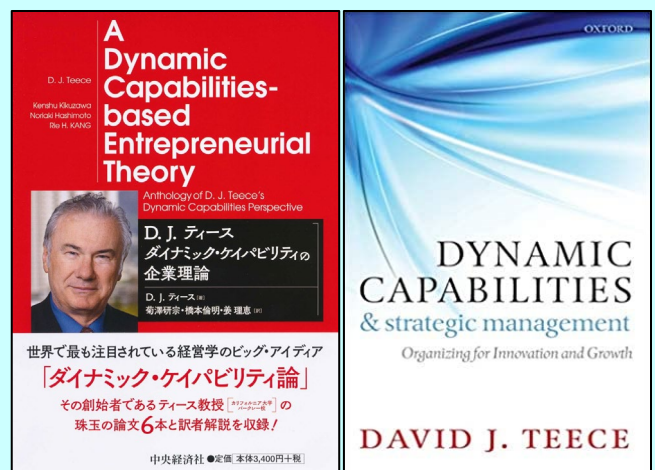
慶應義塾大学三田キャンパス北館ホール

### 講演概要

ティース教授は、周知のように、「急速に変化する環境に対処するために、社内および社外の能力を統合、構築、および再構成する企業能力」と定義されるダイナミック・ケイパビリティ論を開発しました。このアイデアは、今日、戦略経営論分野で最も人気のあるビッグ・アイデアの1つとなっています。そして、多くの学者が、この「ダイナミック・ケイパビリティ」の研究に従事しています。日本でも、このダイナミック・ケイパビリティ論は徐々に知られつつあります。

しかし、日本では、いまだこのアイデアやパースペクティブは難解な議論とみなされ、十分に理解されてはいません。そこで、ダイナミック・ケイパビリティ論とは、どのようなものなのか。それは、イノベーションや戦略経営とどのような関係にあるのか。そして、ダイナミック・ケイパビリティ論は、日本企業にとっても必要で有効なのかどうか。

これらについて、ティース教授にお話していただく予定です。



言語: 英語 (同時通訳あり)

参加: 無料 参加をご希望の方は下記フォームより事前登録をお願いいたします。

<https://forms.gle/cK9Y9SUJE8yybzC37>

QRコードはこちら→



主催 慶應義塾大学大学院商学研究科

協力 慶應義塾大学サイバー文明研究センター

協賛 株式会社IDホールディングス